

わた かの た がた ごみの分け方と出し方



ルールを守って まちをきれいに しましょう。 正しく 分けると 資源になります。

私の家のごみを集める日は 区域番号 番です。

○可燃物（もえるごみ）	毎週：（ ）曜日 & （ ）曜日
○金属・陶器	毎月：第（ ）曜日
○ペットボトル	毎月：第（ ）日、第（ ）曜日
○飲料缶・スプレー缶	毎月：第（ ）曜日
○ガラス	毎月：第（ ）曜日
○紙類、古布	毎月：第（ ）曜日

家庭ごみの出し方

- ※ ごみは 透明か 半透明の 袋に 入れて しばって ください。 必ず 朝8時までに 決められた ごみ集積所 《ごみを捨てる 場所》 に 出して ください。
- ※ ごみを 集める時間は、ごみの量や 道路の 渋滞などで 変わります。
- ※ 前の 日の 夜に 出しては だめです。（動物が 食べ物を 探します。） ごみを 集めた 後に 出した ごみは もう一度 集めません。
- ※ 黒い袋、段ボール、紙袋に ごみを 入れないで ください。（中が 見えないので だめです。）
- ※ 他の 市の 袋で 出さないで ください。
- ※ 祝日も 集めます。（年末年始は 集めません。）
- ※ 正しく 分けていない ごみは 集めません。

<ごみの分別>

- 集積所に 出すことができる ごみ：もえるごみ、金属・陶器、ペットボトル、飲料缶・スプレー缶、ガラス、紙類・布類
 - × 集積所に 出すことが できない ごみ：粗大ごみ（60cm×30cm×30cm より 大きい）、有害ごみ（電池、蛍光灯など）、牛乳パック、事業（店）から 出た ごみ
- <注意>土・泥・砂・石は 集めません。

可燃物 (もえるごみ)



(例) 生ごみ(料理くずは 水を良く切ってください) 料理に使った油は紙に吸わせるか、固めてください。紙くず(段ボール、新聞やパンフレットなどは紙類の日に出してください) 木・枝・板・落ち葉・雑草(木は直径10cmより小さく、束ねた枝は直径30cmより小さく、60cmより短く切って出してください。一度にたくさん出さないでください。土はよく落としてください。) 布類(布団などは折って小さくして縛って出してください) カーペット類(ホットカーペットも)(たたむか切って長さ60cmにして縛ってください。3畳(4.6㎡)より大きいものは粗大ごみです) ビニール・プラスチック類(発泡スチロール、カセットテープ・CD・DVDソフトもです) 革製品(靴や革ジャンパー)。
※ 使い捨てライターは、市役所、支所、出張所、消防署にある回収ボックスに入れてください。

※ おむつに ついた うんちは トイレに 捨ててから 袋に入れて ください。

金属・陶器



(例) 金属くず(缶詰や 油の 缶、ビンの 金属の蓋、傘、ゴルフクラブ、包丁、鍋、フライパン、ポットなど、扇風機、炊飯器、空気清浄器、ラジカセなど 60cm×30cm×30cmより小さい 電化製品) 電球(ソケットなどが 金属です) 陶器くず(植木鉢・茶碗・皿など)。

〈注意〉

- 乾電池は はずして わけて 捨てて ください。
- ナイフなどは 刃に テープを 貼って 出して ください。
- 発火 《火を 付ける》 装置がある ストープ・コンロなどは 集積所に 出すことができません。粗大ごみです。でも、カセットガスコンロ(卓上 テーブルの上で使うもの)だけは、出すことができます。見えるように 別の 袋に 分けて ください。(カセットボンベは、コンロから はずして、穴をあけて、飲料缶・スプレー缶の 日に 出して ください。)

牛乳パック

地域の リサイクルに 出すか、市の 公共施設 《みんなが 使う 場所》 に ある回収箱 《集める箱》 に 入れて ください。

下の 順番で 出して ください。

- ① 水で 洗ってから、ハサミで 切って 開く。

- ② 切って 開いた後、もう一度 水で 洗う。
- ③ よく 乾かす。
- ④ いくつか たまったら 回収箱に 入れて ください。

<注意>

- ビニールキャップを 取って、もえるごみの 日に 出して ください。
- 内側が 白くない パックは リサイクルできません。可燃物(もえるごみ)の 日に 出して ください。(パックの 内側に 金属が 貼って あるものなど)

ペットボトル



PET

このマークが 付いているもの だけ ペットボトル です。

(例) 炭酸飲料、ウーロン茶、焼酎・酒類、しょう油 などの容器

<注意> 水で 簡単に 洗うことが できない ボトル(料理の油・洗剤)や プラスチックのボトル(下の マークが 付いている)は もえるごみの 日に 出して ください。下の 順番で 出して ください。

- ① キャップを 外して
- ② 中を 水で 洗って
- ③ ラベルを 取って
- ④ つぶす



- ⑤ キャップと ボトルを 一緒に 袋に 入れて ください。

※ラベルは もえるごみの 日に 出して ください。

<注意> このマークが 付いている 物は もえるごみの 日に 出して ください。ペットボトルでは ありません。



飲料缶(飲み物の缶)・スプレー缶

(例) ビール缶、ジュース缶(中を 空にして 水で 洗って ください)

スプレー缶、ガスボンベ(家の 外で、火の ない ところで 穴を 空けて ください。)

●スプレー缶、カセットボンベは 穴を あけて ガスを 抜かないと、収集車が 火事になっ 危ないです。

※ アルミ缶と スチール缶を 分けなくて いいです(西貝塚環境センターで 分けます)。



<注意> 缶詰の 缶は、金属・陶器の 日に 出して ください。

※ ガスを 抜くことについて 詳しく 聞くことが できます。

カセットボンベ お客様センター 電話 0120-14-9996

<http://www.jgka.or.jp>

日本エアゾール協会

電話03-5207-9850

<http://www.aiaj.or.jp/>

ガラス

(例) ビン類 (中を 洗って ください。 金属の 蓋は 金属・陶器です。)

鏡、割れた ガラスなど

●電球は 金属・陶器の 日に 出して ください。

●蛍光管、水銀体温計は 有害ごみです。 公共施設に ある 回収ボックスに 入れて ください。

●ビール瓶や お酒の瓶は 買った 店に 持って 行って ください。

●割れた ガラスは 新聞紙などで 包んで、 ビニール袋に 入れて ください。「ガラス」と 書いて ください。

●鏡の 枠は とってください。 木の 枠は もえるごみの 日に 出して ください。 鉄の 枠は 金属・陶器の 日に 出して ください。 はずせないときは、西貝塚環境センターに 電話して ください。

●強化ガラス (鍋の ふたなどは、金属・陶器の 日に 出して ください。



紙類・布類

布類

布類・古着 (いらなくなった服) は 透明の ビニール袋に 入れて ください。

※雨の 日は 布類・古着は 出さないで ください。 次の 月に 出して ください。(雨に 濡れると、カビが はえて リサイクルできないからです)

●布類は 必ず 透明の ビニール袋に 入れて ください。

●綿が 入っている物 (ダウンジャケット、ぬいぐるみ、布団など)、革製品、とても 汚いものは もえるごみの 日に 出して ください。

●毛布は リサイクルします。

紙類

紙類は 3種類 (①新聞紙、②雑誌・雑がみ、③段ボール) に 分けて ひもで 縛って ください。

紙類と 布類は 別々の 車で 集めます。 一度に 全部を 集めていません。 必ず 全部の 種類を 朝8時までに 出して ください。



「雑がみ」として 出せるもの

菓子などの 紙の箱、 封筒 (窓の セロハン は 取って ください)、 はがき (圧着はがきは だめです)、 チラシ広告、 コピー用紙・メモ用紙 (ホッチキスは 取らなくて いいです)、

ティッシュペーパーの箱(取り出し口のビニールは取って ください)、トイレトペーパーやラップの芯、包装紙、紙袋・紙の手さげ袋(持つところが紙でないなら、取って ください)、カレンダー(留め金具は取って ください) など。

「雑がみ」でないもの

食べ物・油などで汚れた紙、洗剤や線香などのにおいの付いた紙、写真・写真プリント用紙、レシートやファクスなどの感熱紙など

「雑がみ」の出し方

「雑がみ」は紙袋に入れて、紙ひも(ビニールひもも いいです)などで十文字にしばります。ビニール袋に入れないで ください。

粗大ごみ

60cm×30cm×30cmより大きいごみや、発火(火をつける)装置が付いている石油ストーブやガスコンロなどは集積所に出すことができません。自分で西貝塚環境センターに持って行って ください。(10kgで80円 かかります)。

自分で持って行くことができないときは、電話で申し込んで ください(10kgで230円 かかります)。一度に3個まで申し込むことができます。電話番号は048-781-9141です。毎月20日から次の月の予約を受け付けます。(20日が土曜か日曜の場合はその次の日です)。次の月の集める日がいっぱいになるまで受け付けます。集める日は、家にいて ください。料金を払って ください。集める人は家の中に入りません。粗大ごみを家の外に出して ください。



有害ごみ



- 廃乾電池(使うことができない乾電池) 家の近くの公民館、市の小学校や中学校など公共施設に置いてある専用の回収箱に入れて ください。

※ ボタン電池・充電式電池は、ホームセンターや大きい電気店の専用回収箱に入れて ください。

- **廃蛍光管** (使うことができない **蛍光灯**) (蛍光管と水銀体温計)

家の近くの公民館、市の公共施設にある専用ケースに入れてください。袋から出して専用ケースに入れてください。



- **消火器** この会社に電話してください。

平野消火器 上尾市原新町3-2 電話048-771-5239

モリタエコノス 上尾市上尾下1040-1 電話048-777-1891

- ※ エアゾール式消火器は、飲料缶・スプレー缶の日に、穴をあけて出してください。

市が集めることができないもの

- ピアノ、エレキトーン、コンクリート、ブロック片、プロパンガスボンベ、バイク、廃油 (古い油)、薬剤、揮発性・爆発性 《簡単に火がつく》のもの。

- 家を建てる時、家を壊す時のごみ、農業のビニールなどの産業廃棄物。

- 注射器・針などの医療のごみ

- バスタブ・鉄アレイ、金庫などの金属のかたまり

- バッテリー類

- ※ 産業廃棄物について分からないことがあったら、埼玉県環境産業振興協会 (電話：048-822-3131) に、聞いてください。その他のものについて分からないときは西貝塚環境センターに聞いてください。



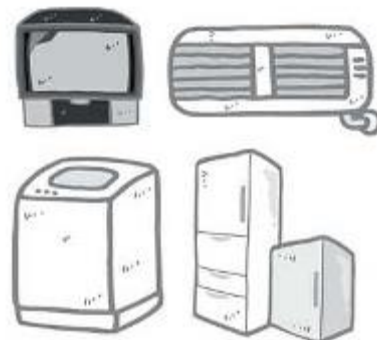
テレビ・エアコン・洗濯機・衣類乾燥機・冷蔵(凍)庫

家電リサイクル法の決まりで、上尾市では集めることや捨てることができません。捨てるためには「家電リサイクル料金」がかかります。

次のどれかの方法で捨ててください。

- ① 買った店、買い替える店に引き取りを頼む。(家電リサイクル料金と運ぶための料金ががかかります)

- ② 郵便局で家電リサイクル券を買って、指定引き取り場所へ自分で持って行く。



③ 郵便局で 家電リサイクル券を 買って、収集運搬認可業者に 集めて くださいと 頼む。

⇒認可業者の 情報は、市のホームページに あります。西貝塚環境センターに 聞くことも できます。リサイクル料金は、メーカーに よって ちがいます。ここに 聞いて ください。

家電リサイクル券センター 電話0120-319-640 <http://rkc.aeha.or.jp/>

《指定引取場所 指定引取場所には 持って行く ことだけ できます。家に 取りに 来ません。》

日通埼玉運輸(株)岩槻取扱所 さいたま市岩槻区上野5-2-19 電話048-796-0846

森田運送(株)首都圏営業所 さいたま市桜区上大久保1012 電話048-749-1071

(株)木下フレンド川越営業所 川越市松郷886-9 電話049-272-7750

日本通運(株)川越事業所 川越市南大塚6-37-3 電話049-249-0201

こがたかでん 小型家電

(例) いらなくなった デジカメ、ビデオカメラ、CD/MDプレーヤー、ゲーム機、電子辞書、ICレコーダー、携帯電話などは 小型家電回収ボックスに 入れて ください。小型家電回収ボックスは 市役所、各支所、出張所に あります。

*小型家電回収ボックスの 口は 30センチ×15センチです。回収ボックスに 入らない 大きさのものは 金属・陶器の日に 出して ください。



ちい とうぶつ しがい 小さい動物の死骸

誰のものか 分からない 犬や、猫などの 死体を 見つけたときは、月曜日から金曜日と祝日は 西貝塚環境センターに 電話して ください。土曜日、日曜日と年末年始は市役所(電話：048-775-5111)に 電話して ください。

ペットの 犬・猫などの 死骸焼却 《動物の死体を焼く》は、西貝塚環境センターへ 申し込んで ください。西貝塚環境センターに 持って行く ときは 1体あたり 700円 かかります。西貝塚環境センターが 取りに 来るときは 1体あたり 2,000円 かかります。

(動物の 体重が 何キロでも 料金は 同じです)。小さい 動物の 焼却炉で まとめて 焼きます。骨は 飼い主に 返すことが できません。

●上尾伊奈斎場つつじ苑でも、動物の 死骸焼却 を しています。詳しいことは、上尾伊奈斎場つつじ苑(電話048-720-7870)に 聞いて ください。